

## リーディングDXスクール事業【実践事例】

北九州市立 日明小学校（福岡県）

## 【取組内容①】 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実

【個人思考する場面において、一人一人が考えをまとめる。】

## 5年生 算数科：合同な図形

自分の考えを写真付きで説明する。



自分の考えを動画で説明する。



GIGA端末だけでなく、ノートにも考えをまとめる。



## 【2年生 音楽科】くりかえしを見つけよう

くりかえしを生かした音楽づくり画面上で何度もカードを並べ替え、お気に入りの音楽をつくる。



## 【3年生 音楽科】ラ・ド・レの音で旋律づくり

ラ・ド・レの音を組み合わせ、お囃子をつくる。お気に入りの旋律になるように工夫している。



## 児童の変容

～主体的な学びについて～

- ・ノートに自分の考えを記述することに抵抗がある。
- ・カードなどを並べ替える活動では、ワークシートやノート上で、カードを固定してしまうとそれ以上動かすことができないため、思考を止めてしまう。



- ・GIGA端末に動画や写真などとともに自分の考えを残せるので、意欲的に取り組む姿が見られるようになった。
- ・カードなどは、画面上で何度も動かしたり、複製したりすることができるので、試行錯誤し、工夫する姿が見られるようになってきた。

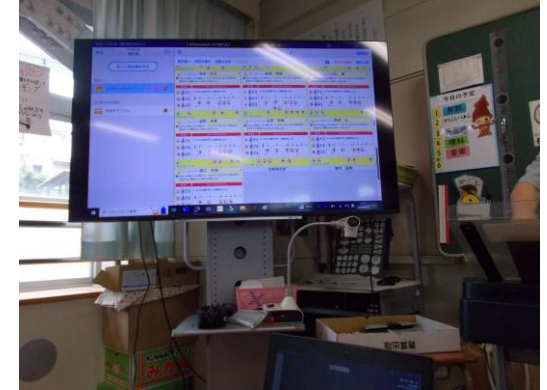
# リーディングDXスクール事業【実践事例】

北九州市立 日明小学校（福岡県）

## 【取組内容①】 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実

一人一人の考えを大画面で共有する。

みんなの考えを一度に見られることにより、自分の考えに自信をもったり、他者の考えを知り、自分の考えを深めたりすることができるようになってきた。



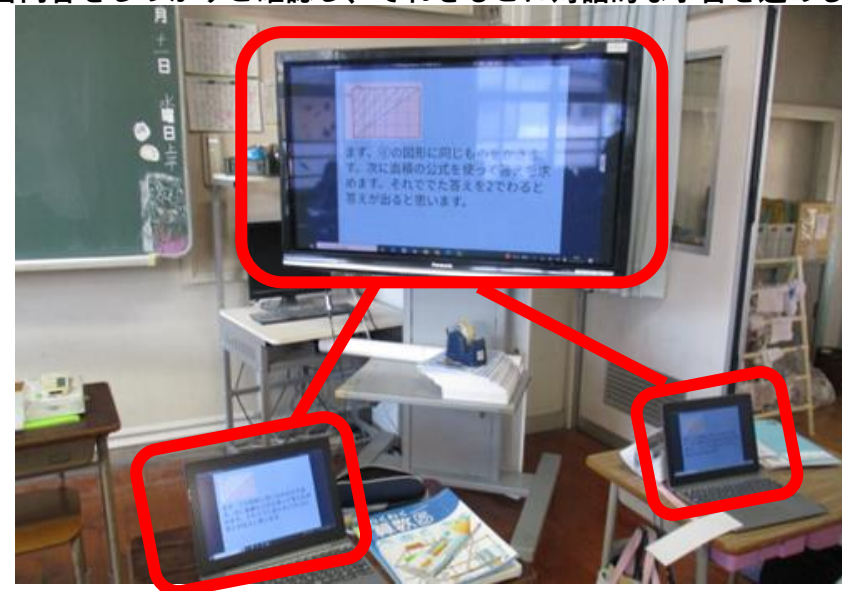
自分の考えを大画面に映して発表する。

GIGA端末でつくった自分の考えを全体の前で発表したり、交流したりすることで、対話的な学びを深める。



大画面に映したものを手元のGIGA端末にも映す。

大画面に映したものを手元のGIGA端末でも確認できるようにすることで、学習内容をしっかりと確認し、それをもとに対話的な学習を進める。



## 【取組内容③】 端末の日常的な持ち帰りによる家庭学習の充実等

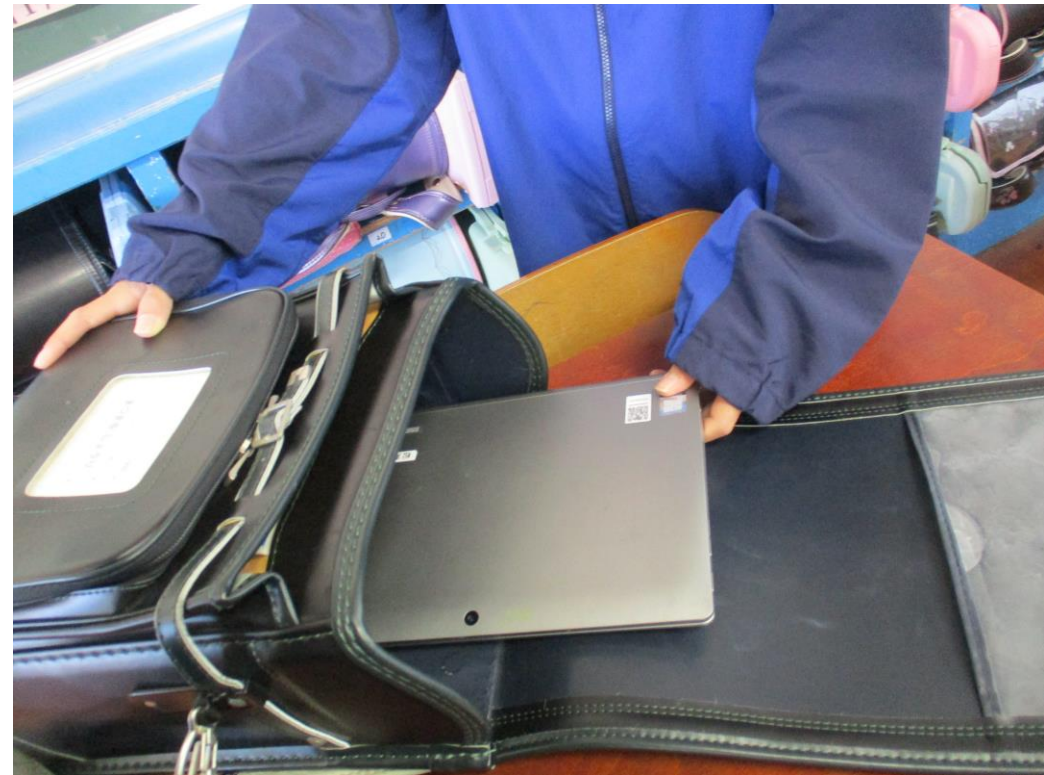
GIGA端末を持ち帰り、デジタルドリルの課題に取り組むことを通して、家庭学習の定着と充実を図る。

アプリ 課題 先生メニュー

配った課題 配られた課題 全校の課題

参加者 5年3組(30)	参加者 5年3組(30)	参加者 5年3組(30)
7/3 07/04 17:00まで 課題 5年 休校 (5)	7/6 07/07 17:00まで 課題 5年 休校 (5)	7/10 07/11 17:00まで 課題 5年 休校 (5)

1 / 1



## 【取組内容⑤】 合唱部の児童による慰問演奏、依頼演奏を通じた地域への発信と交流

日明小学校の合唱部は、老人ホームへの慰問演奏や市民センターへの依頼演奏などを通して、地域と繋がっていたが、新型コロナウイルスなどの影響により、昨年度までそれが困難になった。

そこで「ウェブ会議ソフト」や「teams」などを活用することで、画面越しではあるが、地域の方々に向けて、合唱を披露することができた。

そのおかげで、コロナが終息した現在、地域との交流が途切れることなく、地域の方々へ歌声を届けることができている。

